

全国学校ギター合奏コンクール2024 審査講評

A-10番 団体名 大和市立引地台中学校クラシックギター部<指揮：大沼真樹>
 課題曲 曲名：動物たちのプレリュード 6. カンガルー・ボクサー／竹内淳
 自由曲 曲名：交響組曲「野人」Ⅰ集い、Ⅲ踊り／渡辺浦人（大沼真樹編）

審査員名	課題曲	自由曲
新堀	マナー◎アナリーゼ○技術○音色◎指揮○ オレンジと黒のすてきなコスチューム。 Gr. ×4の力がはつき出来た。 3シーンの表現できた。	マナー◎アナリーゼ◎技術○音色○指揮○ 各シーンの変化をよく理解できている。 ノック音生かした。表情が固い。 編曲○
竹内	拍子感があり、この曲の特徴であるワクワク感が出ていました。中間部のメロディパートがよく目立ち、聞きごたえがあった。	すごみのある演奏で、曲の醍醐味が生かされていた。曲の立ち上がりが全体的に早いのかよくそろっていた。
猿谷	人数の多い楽器はうまくバランスを取りましょう。	7ページ終わり位でテンポが整ったけど冒頭は遅すぎた。意図したとしても不明。
堀	Moderatoの2拍3連の意味をしっかり捉えAllegroとの対比がよくできています。 Guitarronの音が合奏の低音域をぼやかさず芯のある音で支えていてサウンドが良い。 中～高音に音色のバリエーションがほしい。	変拍子(7)は強拍がないと全部で1小節に聞こえてしまう。メロディーの抑揚を撥音で工夫してもっとつける。 Ⅲ、打楽器奏法が大きすぎてバランス欠いた。全体としての音圧、勢いあるがどちらかというと“雑”な印象が強い。
柴田	オーソドックスと言っていいのか！	コンクールだから華やかなものに走りがちなのだがしっとりしたものも聞いてみたい。 曲も一本調子で変化に乏しい。
中島	中音域パート薄い。 こなれている。	出だし美しい。 変拍子の絡み合いもダイナミックレンジの広さも良い。 残響を考えたゲネラルポーズの長さのとり方もうまい。

【お問い合わせ】

全国学校ギター合奏コンクール2024 開催事務局(現代ギター社内)

〒171-0044 東京都豊島区千早1-16-14

Tel.03-3530-5341